

タクロリムスカプセル「JG」を服用される 重症筋無力症の患者さまへ

よくお読みいただき、正しく服用してください。

服用にあたっての注意点



- 1日1回、夕食後に服用してください。
- 服用する直前に包装から取り出して服用してください。
- 必ず指示に従い、コップ1杯の水またはぬるま湯と一緒に服用してください。
- 医師の指示なしに、自分の判断で服用する量や回数を変えたり、服用を中止したりしないでください。
- 飲み忘れた場合は、その日のうちに気がついた時はできるだけ早く服用してください。翌日気がついた時は忘れた分を服用しないで、次の決められた時間に1回分を服用してください。

絶対に、2回分を一度に服用しないでください。

- 誤って多く服用した場合は、すぐに医師または薬剤師に相談してください。
- グレープフルーツ（ジュース）と一緒に服用すると、このお薬の作用が強くなる場合がありますので避けてください。
- セイヨウオトギリソウ（セント・ジョーンズワート）を含有する食品と一緒に服用すると、このお薬の作用が弱くなる場合がありますので避けてください。
- このお薬により、体の抵抗力が弱まりかぜなどの感染症にかかりやすくなる場合があります。人混みを避けたり、外出後は手洗いやうがいを行い、感染症にかからないように注意してください。
- タクロリムスを単独で使用した経験は少ないため、ステロイド薬を併用していない患者さんでタクロリムス服用開始後に症状の悪化や体調の変化などがあらわれた場合には医師または薬剤師にご相談ください。
- 病院で定期的に検査を受けてください。
 - 腎機能（クレアチニン、BUN等） ● 血圧 ● 血清カリウム
 - 白血球数、リンパ球数 ● 膵機能（空腹時血糖、アミラーゼ、尿糖等）

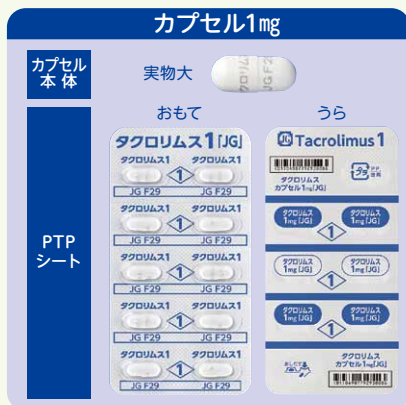
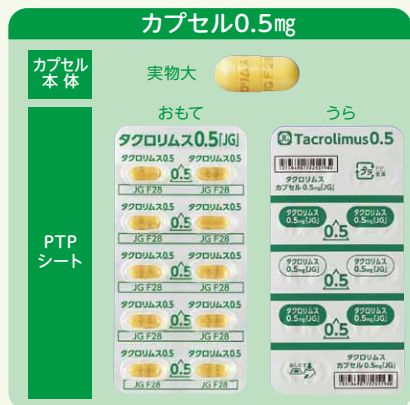
● 以下に該当する方は、必ず医師または薬剤師に相談してください。

- 息苦しい・つばが飲み込みにくい
全身の脱力感・発熱の症状のある方
- 以前にお薬を服用して発疹やかゆみなどが出たことのある方
- 妊娠または妊娠の可能性のある方
- 授乳中の方
- 肝臓が悪い方
- 腎臓が悪い方
- 予防接種を受ける予定のある方
- 他のお薬を服用している方
(薬局で買ったお薬も含めて)

その他わからないことや気になることがありましたら、医師または薬剤師にご相談ください。

- 以下のものとの併用には十分注意する必要があります。
 該当するものがある場合は、医師または薬剤師に相談してください。

	タクロリムスの作用が 強くなることがあるもの	タクロリムスの作用が 弱くなることがあるもの
抗てんかん剤		カルバマゼピン、フェノバルビタール、フェニトイン
抗生物質	エリスロマイシン、ジョサマイシン、クラリスロマイシン	リファンピシン、リファブチン
抗真菌剤	イトラコナゾール、フルコナゾール、ボリコナゾール 等	
カルシウム拮抗剤	ニフェジピン、ニルバジピン、ニカルジピン、ジルチアゼム 等	
プロテアーゼ阻害剤	リトナビル、サキナビル、ネルフィナビル、テラプレビル	
その他	プロモクリプチン、ダナゾール、エチルエストラジオール、オメプラゾール、ランソプラゾール、トフィソパム、アミオダロン	
飲食物	グレープフルーツ(ジュース)	セイヨウオトギリソウ(セント・ジョーンズ・ワート)含有食品



他の医療機関を受診する場合や、薬局などで他のお薬を購入する場合は、必ずこのお薬を服用していることを医師または薬剤師に伝えてください。

医師または薬剤師の連絡先